

地域移行専門部会活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和7年2月）以降の開催状況

令和6年度	第4回	令和7年2月10日(月)	サンウェルぬまづ2階大会議室
令和7年度	第1回	令和7年6月17日(火)	サンウェルぬまづ2階大会議室
令和7年度	第2回	令和7年8月19日(火)	サンウェルぬまづ2階大会議室
令和7年度	第3回	令和7年11月19日(水)	サンウェルぬまづ2階中会議室 (地域移行専門部会)
令和7年度	第3回	令和7年11月25日(火)	サンウェルぬまづ2階大会議室 (グループホーム連絡会)
令和7年度	第4回	令和8年2月19日(木)	サンウェルぬまづ2階大会議室

2 協議事項（貴専門部会で重要度の高い議題を2点以内に絞り込んでください）

(1) 地域移行時に起こるミスマッチについて。

内容：アセスメントの重要性について理解する。

検討結果・課題等：

- ・グループホームが実際に利用しているアセスメントシートを持ち寄り、各事業所の違いや共通している部分を共有した。
- ・医療機関や相談支援事業所側が、グループホーム側に伝えたい情報が、アセスメントシートに包括されているのか共有した。
- ・ゆくゆく、地域で共通した情報共有シートの作成を目指していきたい。

(2) グループホーム入居時に起こるミスマッチについて。

内容：事業所ごとの特色をどのように発信したらよいか検討する。

検討結果・課題等：

- ・数多くあるグループホームの中から、どのように希望先を選定したらいいのか。
- ・利用者目線で、より良い情報を届けることで、ミスマッチを防ぐことに繋がるのではないか。
- ・身近な情報発信の手段として、事業所一覧パンフレットを活用し、その内容を見直し、より特色を打ち出したものに作り上げていく。

上記以外の協議事項（上記(1)(2)以外特筆することがあれば、標題だけ箇条書きしてください）

- ・事業所数が増加する中での部会運営について。（支援力の底上げ）
- ・本年度義務化された地域連携推進会議について。（グループホームが地域の中で孤立せず、開かれた事業所運営を行い、相互交流を図ることが目的。各事業所の開催状況を把握し、その内容を全体で共有する。また、会議開催が目的ではなく、会議を通じて、地域との連携を推進していけるような取り組みが必要である。）
- ・各専門部会間の横断的交流の促進。

3 その他

- ・市内共同生活援助事業所一覧パンフレットについて、内容の刷新を行い、令和7年11月1日付け、更新を行った。

R7.12月末現在事業所数：日中サービス支援型（8）・介護包括型（36）・外部サービス型（20） 計64事業所